

公益社団法人 乙訓青年会議所 2022年度 総務財政委員会 基本方針 委員会方針：アップデート	
委員長 氏名 姜 星輝	
課 題 背 景	コミュニケーションツールの多様化に伴い、近年乙訓青年会議所でもZOOMを導入し、効率的な組織運営を行っているにもかかわらず、事業の質が向上しているとは言い難い現状があります。効率性を維持するだけでなく、地域により良い影響を与えて続ける組織へと発展する必要があります。
設 置 目 的	効率的かつ質の高い運動を展開できる組織運営へとアップデートすることを目的とします。
S D G s の ゴ ー ル	<p>4 【質の高い教育をみんなに】</p> <p>4. 4 【2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び企業に必要な技術を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。】</p> <p>青年会議所での学びが、技術的、職業的なスキルの向上にもつながり、働きがいのある仕事及び企業に必要な技術を備えた成人の割合を増加させる一助とする。</p> <p>4. 7 【教育を通して持続可能な開発に必要な知識・技能を得られるようにする】</p> <p>青年会議所運動の方向性を理解するとともに責任を自覚し、組織として展開する運動に寄与する人材となることで地域における持続可能な開発、発展の貢献につながる。</p>
目 指 す べ き 状 態	<p>1. 2月セレモニー例会の開催（委員会活動報告）</p> <p>組織の結束力が高まり、組織に好循環が生まれ、活動の質が上がることで、地域への影響力がより一層向上された状態。</p> <p>2. 6月セレモニー例会の開催（出向報告）</p> <p>出向者の取り組みへの理解が深まり、メンバー間で相互協力体制を確立することで、出向先での活動がより充実し、多くの学びを通して得た経験が、LOMの活性化となり地域への影響力がより一層向上された状態。</p> <p>3. 12月例会の開催</p> <p>本年度を振り返り、互いを称えあうことで、メンバーの関係性が向上するとともに、次年度への活動意欲が向上することで、地域へ持続的に良い影響を与えられる状態。</p> <p>4. 役員・スタッフセミナーの開催及び事務事項説明資料の配信</p> <p>①役員・スタッフ全員が理事長の定める方向性を明確に理解し、役職者としての責任を持って邁進することで、2022年度の活動がより一層活性化された状態。</p> <p>②議案作成方法を明確に理解し、質の高い事業構築を行える状態。</p> <p>5. 会員拡大活動の実施</p> <p>事業規模が拡大し、より大きな運動が展開されることで、地域への影響力がさらに向上された状態。</p>
	<p>1. 2月セレモニー例会の開催（委員会活動報告）</p> <p>組織の結束力を高めるために、各委員会が方向性や想いをメンバーに共有することで、相互理解へとつなげます。</p> <p>2. 6月セレモニー例会の開催（出向報告）</p>

<p>事業概要</p>	<p>出向者への相互協力体制を確立するために、出向報告ができる機会を創出することで、メンバーの協力意識の向上へつなげます。</p> <p>3. 12月例会の開催</p> <p>持続的な乙訓青年会議所の発展のために、1年間ともに活動したメンバーを称えあい、活動を振り返る機会を創出することで、次年度への活動意欲の向上へつなげます。</p> <p>4. 役員・スタッフセミナーの開催及び事務事項説明資料の配信</p> <p>①質の高い組織運営を行うために、組織の方向性や各役職の役割を理解して頂くことで、役員・スタッフの活動意欲を高めて頂くとともに責任感の向上へつなげます。</p> <p>②効果的な事業構築を行うために、議案書作成方法を明確化することで、有意義な事業構築へつなげます。</p> <p>5. 会員拡大活動の実施</p> <p>組織力向上のために、委員会メンバー全員で拡大し、会員数を増やすことで、事業規模の拡大へつなげます。</p>
<p>委員会方針</p>	<p>本年度、総務財政委員会は各委員会の下支えや、牽引する存在ではなく、メンバーの気持ちを察し、苦楽をともにする、メンバーに寄り添える存在になります。総務財政委員会メンバーにはやりがいと達成感を実感して頂き、乙訓青年会議所の未来を担える主体的な人財へと成長することをお約束致します。そしてこれまでの常識的な前提にとらわれない、さらに相乗効果を発揮できる新しい運営スタイルへと「アップデート」し、個人、委員会、組織の3側面が地域により良い影響を与え続けていける乙訓青年会議所になれるように委員会運営を行ってまいります。</p>
<p>委員会スタッフ</p>	<p>委員長：姜 星輝</p> <p>副委員長：今井 政樹</p> <p>運営幹事：島津 陽慎</p> <p>委員：小林 大希、菜島 拓朗、保木 崇志、楨本 直人</p>